

第33期決算公告

2019年6月25日

東京都港区芝二丁目6番1号
株式会社長谷工スマイルコミュニティ
代表取締役 谷 洋一

貸借対照表(2019年3月31日現在)

(単位:千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
流動資産	4,416,112	流動負債	1,366,289
現金預金	3,108,835	工事未払金	612,025
完成工事未収入金	898,658	営業未払金	252,185
営業未収入金	139,632	未払金	6,459
未成工事支出金	101,733	未払金(連結法人税)	30,831
貯蔵品	1,542	未払費用	148,453
販売用不動産	125,423	リース債務	8,131
前払費用	11,185	未成工事受入金	137,640
未収入金	27,715	未払法人税等	19,602
立替金	1,701	未払消費税等	54,110
貸倒引当金	△ 311	未払事業所税	4,500
		前受収益	1,581
		預り金	20,069
		賞与引当金	70,702
固定資産	2,012,576	固定負債	41,670
有形固定資産	73,863	リース債務	19,072
建物	39,459	預り保証金	5,763
工具器具備品	9,371	資産除去債務	16,836
リース資産	25,033		
無形固定資産	5,722	負債合計	1,407,959
ソフトウェア	5,722	純 資 産 の 部	
投資その他の資産	1,932,991	株主資本	5,020,729
出資金	32,520	資本金	100,000
長期貸付金	800,000	資本剰余金	1,568,573
長期前払費用	7,045	資本準備金	411,899
差入保証金	25,718	その他資本剰余金	1,156,674
長期未収入金	24,032	利益剰余金	3,352,156
長期繰延税金資産	1,067,409	その他利益剰余金	3,352,156
その他投資等	300	繰越利益剰余金	3,352,156
貸倒引当金	△ 24,032	(当期純利益)	(451,936)
		純 資 産 合 計	5,020,729
資産合計	6,428,688	負債及び純資産合計	6,428,688

個別注記表

【重要な会計方針】

1. 資産の評価基準及び評価方法
棚卸資産の評価基準及び評価方法
 - 未成工事支出金
個別法による原価法
(貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定)
 - 貯蔵品
先入先出法による原価法
(貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定)
 - 販売用不動産
個別法による原価法
(貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定)
2. 固定資産の減価償却方法
 - 有形固定資産
(リース資産を除く)
定額法
 - 無形固定資産
(リース資産を除く)
定額法
なお、ソフトウェア(自社利用)については社内における利用可能期間(5年)に基づく定額法によっております。
 - リース資産
リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっております。なお、所有権移転外ファイナンス・リース取引のうち、リース取引開始日が企業会計基準第13号「リース取引に関する会計基準」の適用初年度開始前のリース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。
3. 引当金の計上基準
 - 貸倒引当金
売掛債権その他これに準ずる債権の貸倒による損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等の特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。
 - 賞与引当金
従業員に対する賞与の支給に充てるため、支給見込額に基づき計上しております。
4. 収益及び費用の計上基準
請負工事の収益計上基準について、請負金額1億円以上の請負工事については工事進行基準により、その他の請負工事については、工事完成基準によっております。
5. その他計算書類作成のための基本となる重要な事項
 - 消費税等の会計処理方法
消費税等の会計処理は、税抜方式によっております。
 - 連結納税制度
連結納税制度を適用しております。